

### 第30回地元学・エクスカージョンウォーキング 恵那市上矢作町 アライダシ原生林・風の森を訪ねて

日 時：R5年6月25日(日)  
10:00~15:30  
天 気：曇  
地 域：恵那市上矢作町  
大船山周辺  
参 加 者：15名  
(一般7、賛同4、会員4)  
里山会員：山田万、佐藤幸、  
井澤、伊藤



風力発電の展望台



牧場看視舎前でお弁当タイム

今回の地元学は、5月の岩村町三森山のイワカガミが雨天中止の為急遽計画して行いました。アライダシは今回で3回目ですが、新しい発見もたくさんありました。

最初に見たのは、マタタビの花。白い葉や実はよく見るのですが、葉の下に下向きに梅に似た白い花が咲いていました。次は、大船神社入口付近のクマハギ痕です。ヒノキの皮がスカートのようにむかれていて、幹には熊の門歯跡がたくさんありました。

アライダシ入り口までの山道にも、このクマハギ痕がたくさんあり内心怖かったです。入口の池にはモリアオガエルの卵の白い塊があり、大小のヤマメも泳いでいました。

原生林の中は、澄んだ空気、鳥の鳴き声、獣の足跡やフンもありました。ミズナラの大木、根上がり木、ヒノキの大木、ブナの遊歩道そしてミズナラとサワラの共生木と盛りだくさんでした。

原生林の中、足元には、エゴノキの白い花やツガの実がいっぱい落ちていました。

牧場看視舎前の広場で遅い昼食とり、そのあと風力発電展望台で360度の景色を楽しみました。近くで見る風車はとて大きく、吹き抜ける風は爽やかでした。

最後に岐阜県指定有形重要文化財の大船神社の彫刻と建物、県指定天然記念物の弁慶杉を見ました。弁慶杉は老齢の為大枝が折れたりして、立ち入り禁止となっており、近くまで行けず残念でした。

集合場所の岩村コミセンには3時半過ぎに無事帰ってきました。



地面に落ちたエゴノキの花



マタタビの花



熊のカワハギ (門歯跡)



弁慶杉



共生木



根上がりツガの前で参加者全員パチリ

本日の活動は、瑞浪市社会福祉協議会より助成を受けて活動しました。